

制服について

全国の高校で防寒や動きやすさ、性の多様性に対応する制服の在り方が問われるようになり、最近ではユニセックスデザインの制服を導入する動きが広がっています。本校においても、今年度から登下校の安全性や防犯面、冬の防寒対策、多様な価値観を認め個人の選択の幅を広げるなどの観点から B タイプの制服にスラックスを追加することにいたしました。

つきましては、ご希望の方は「制服について（7/27 配布済み）」に記載された内容をお読みになり、各ご家庭でご購入下さい。

服 装 規 程

服装と容姿は、いたずらに流行を追わず、常に質素、端正、清潔を保つよう、次のことを定める。

I 制 服

【Aタイプ】

- (1) 所定（図1）の標準型学生服の上着と長ズボン、白色のカッターシャツまたは開襟シャツのうちから、気温や体調に応じて選択して着用する。
- (2) 学生服の左襟に校章をつける。

【Bタイプ】

- (1) （図2）の上着とスカート、ベスト（図5）、ブラウス（図3または図4）のうちから、気温や体調に応じて選択して着用する。
- (2) 上着（図2）の左襟、またはベスト（図5）の左胸に校章をつける。

～略～

V そ の 他

(1) Bタイプは、スラックスを着用してもよい。色は黒、又は紺色とする。

(2)

(3)

(4)

～略～

(5)

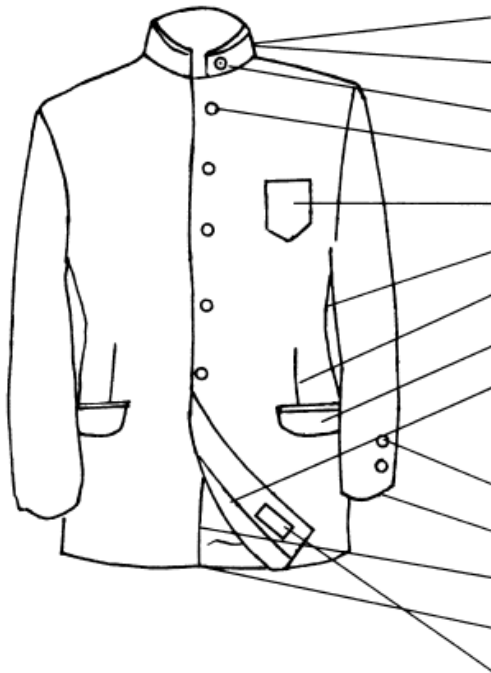
(6)

（平成31年4月1日 改正）

附 則 令和4年4月1日 一部改訂

「Aタイプ」 標準型黒詰襟学生服、長ズボン

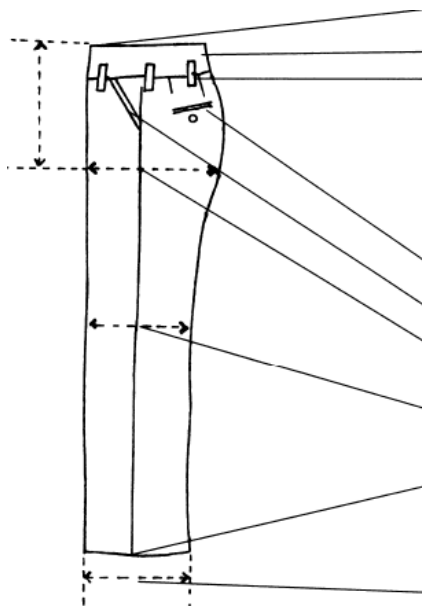
上 着 (図 1)



- 襟……………後部襟の高さ4 cm程度を標準とする。
- カラー
- 校章……………白色の普通カラー(白色の万年カラー)
- ボタン……………校章入りボタン(5個)
- 内ポケット……………切ポケットを標準とする。
- 胸部分……………極端なシボリはいけない。
- ダーツ……………有無は問わない。
- ポケットライン…着用してほぼ水平になること。
- 裏地……………装飾的なししゅう、絵柄や、派手な色柄のついたものはいけない。
- 袖ボタン……………校章入りボタン(2個)
- 袖口幅……………筒状で水平。袖割りはいけない。
- 前合わせ……………ファスナーはいけない。
- 背わりはいけない。

「標準型学生服」の認証マークのついているもの。

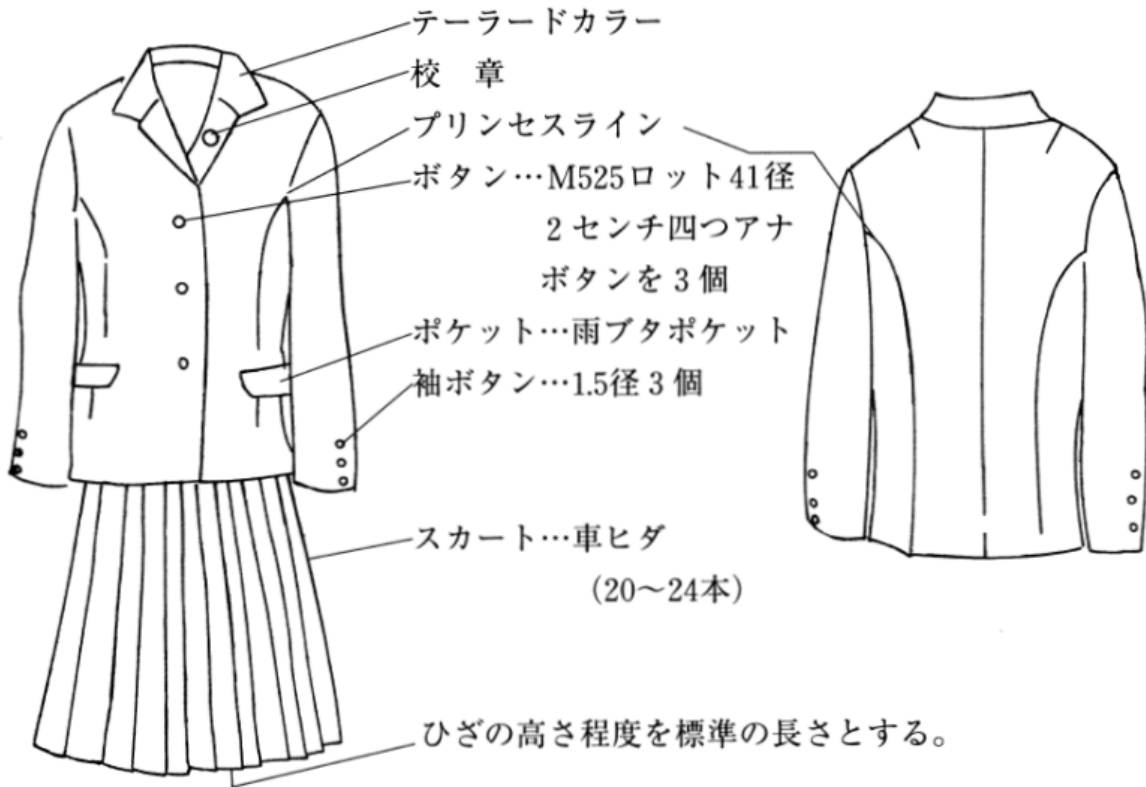
ズボン



- 「標準型学生服」の認証マークのついているもの。
- 腰切替……………有無は問わない。
- ベルト通し……………数は7～9本、4.5～5 cm。
ベルト通しのないものや、位置が極端に上下しているものはいけない。
ベルトは3 cm前後のものを使用する。
- ポケット……………フタつき、アウトポケットはいけない。
- ワキポケット……………斜め、またはタテ型とする。
- ワタリ幅……………極端に細いもの、または太いものはいけない。
- ヒザ幅……………スソ幅と同程度のストレート型。
ラッパ、マンボ型はいけない。
- スソ口……………ダブル、シングルはどちらでもよい。
ダブルのオリジナルは3～4 cmを標準とする。
- スソ幅……………20～24 cmを標準とする。

「Bタイプ」 指定業者の制作したものに限る。

(図 2)



(図 3)

ブラウス (長袖)



(図 4)

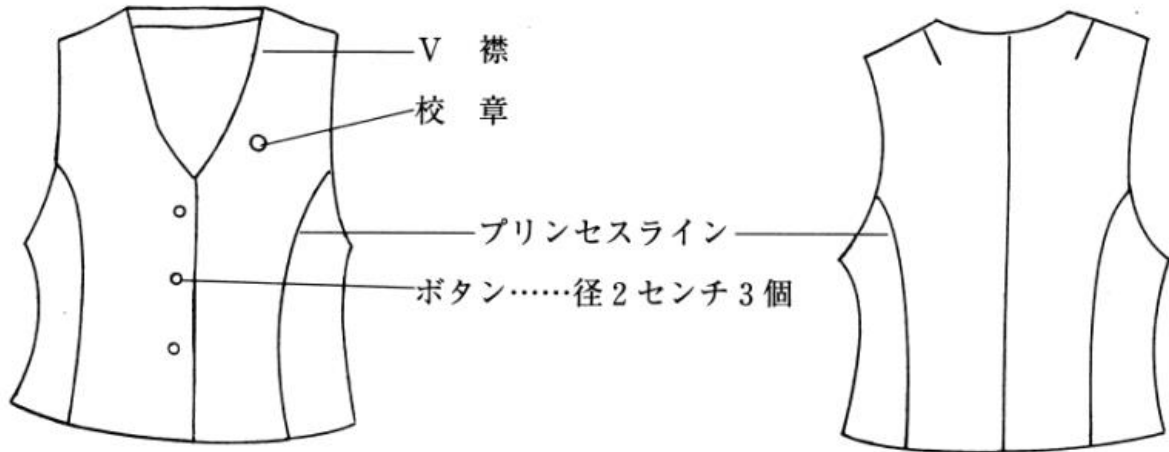
ブラウス (半袖)



ベスト（前）

ベスト（後）

（図 5）



〈デザイン〉



○本校、8月末より図書館前に展示します。

○価格やシルエットは、販売店にお問い合わせ下さい。

○いつでも着用可能です。